

コア企業：(株)篠田興業（標津町：土木工事業）

連携企業等：(株)酒井鉄工、(株)西澤電工

事業計画の概要：音楽によって地域の交通安全、観光事業に貢献できる「メロディーロード」の
開発と普及

～地域に由縁のある音楽等の利用による交通安全への啓蒙と新規な観光資源の創出に寄与～

1. 我が国の道路では、交通事故に繋がる道路上のスリップ、スピード違反や居眠り運転防止のため、ポール設置のほか、運転手の覚醒効果やグリップ力の増加、排水効果のあるグルーピング（舗装面に溝を施工）等の対策が講じられている。
2. (株)篠田興業は、グルーピングを応用し、舗装道路路面の横断方向に溝を配列することで、車両等が溝を通過する際に発生するタイヤと舗装の切れ目との接触音・空気の破裂音や微振動が、車内や外部に響き音楽として聞こえるメロディーロードを開発した（特許出願中）。
3. 6カ所の直接施工のほか、技術供与を含めて、メロディーロードは既に10カ所施工されているが、五線譜で表現される通常の楽曲のほか、民謡や詩吟等へのニーズ対応を求められていた。本事業では、確立されている基礎技術に基づき、音量・音程等の更なる安定化、音階の変化や音の強弱を無段階に行う技術の開発に加え、動物の鳴き声や人の音声に似せる音作りなどに取り組んでいく。
4. メロディーロードは、グルーピングの持つ効果に加え、一定速度まで減速して走行することにより綺麗なメロディーを聞くことができるため、自主的な速度抑制効果がある。また、地域に由縁のある曲を施工し、自ら演奏を体験できることで新たな観光スポットの創出も期待される。
5. コア企業である(株)篠田興業は、北海道立工業試験場と共同で開発を行ってきたメロディーロードの技術を用い、事業全体の統括を、(株)酒井鉄工は、設計製作の技術ノウハウにより施工機械の開発・改良を行い、(株)西澤電工は、制御プログラム及び施工機械の制御技術の開発、維持管理を行っていく。

メロディーロードとは

➢ 道路面の溝とタイヤとの接触によって発生する走行音がメロディーとして聞こえる道路

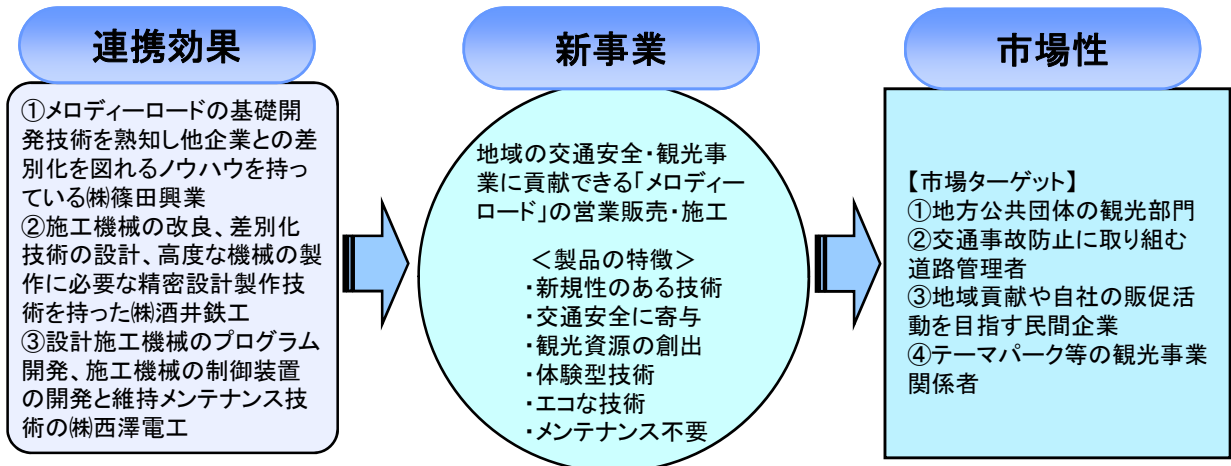
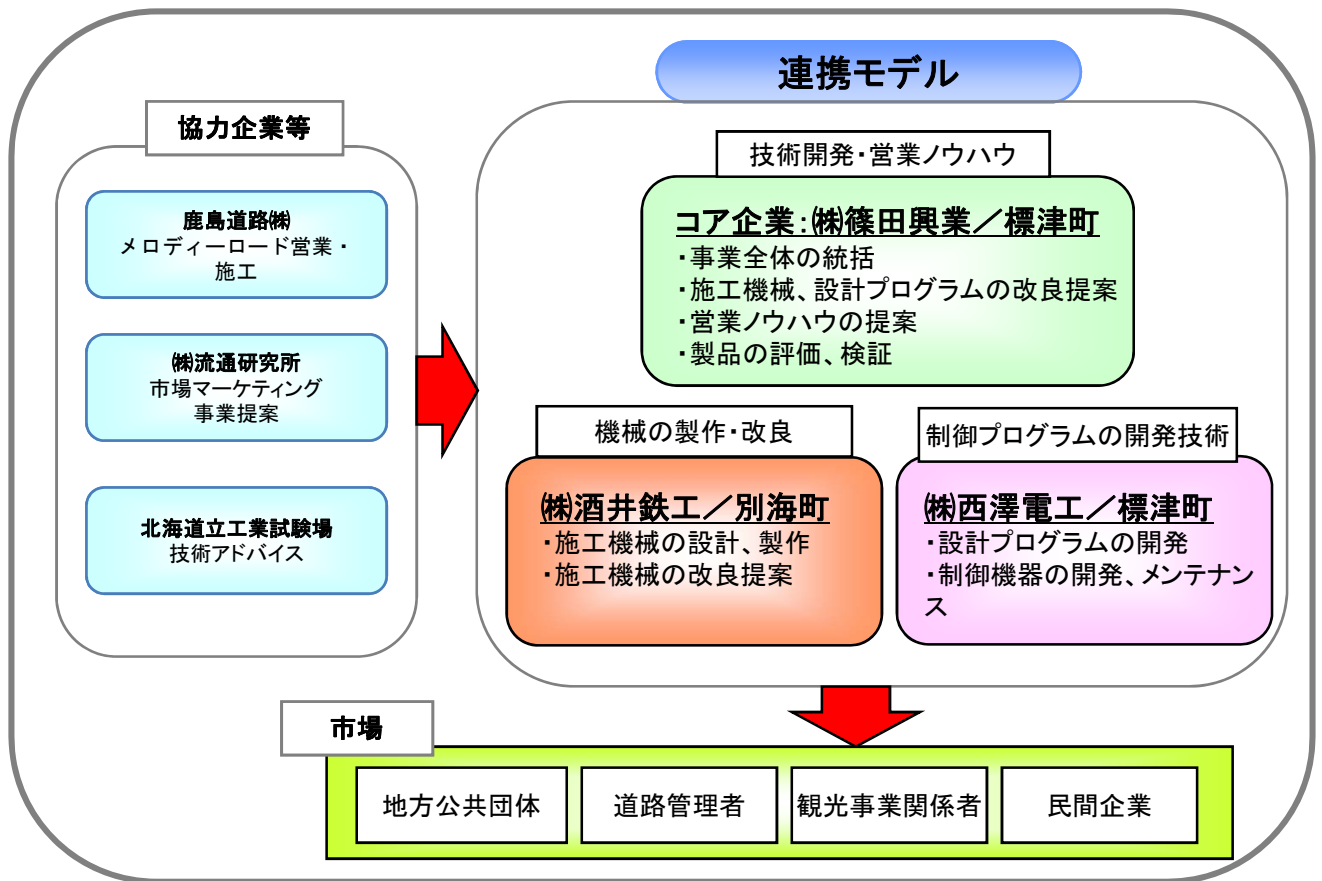


＜施工体制＞



施工場所





支援メニュー

【支援金融機関】 大地みらい信用金庫、北洋銀行、日本政策金融公庫
【活用(予定)支援メニュー】 ①補助金、②政府系金融機関の低利融資、③信用保証の特例、④特許料減免措置

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社篠田興業 代表取締役 篠田 静男	
所在地	標津町南2条東1丁目2番1号	
創立	昭和46年2月	
資本金・従業員数	2,670万円	5名
TEL/FAX	0153-82-2179	0153-82-3736
e-mail	info@melodyroad.jp	
URL	http://www1.ocn.ne.jp/~otomiti/index2.html	